

土木工事標準単価の基本的な積算方法（土木工事標準単価が整数の場合）

※赤字部は閲覧設計書に明示されません。

施工内訳表

頁0-0007

排水構造物工 U型側溝据付

施工 第0 -0002号表

L=1000

U型側溝質量50kg/個

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 U型側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m	5,078	50,780	土木工事標準単価 3,965 (円/m)
側溝	9.950	個	10,000	99,500	
諸雑費	1	式		20	
*** 合計 ***	10	m		150,300	
*** 単位当り ***	1	m		15,030	整数止め (小数点以下切捨て)
作業区分: 据付 U型側溝の長さ: L=1000 K1=1.17 基礎碎石施工の有無: 基礎碎石施工なし K5=0.87			U型側溝の種類: U型側溝各種 U型側溝質量 (kg/個): 50		
夜間作業の有無: 夜間作業 (20時~6時) なし U型側溝単価 (円/個):			施工箇所区分: 法面小段面 K3=1.21 時間的制約の有無: 時間的制約なし		
<p>設計単価の算出方法</p> <p>週休2日補正=1.04 (月単位)</p> <p>週休2日補正単価=3,950×1.04=4,123 (円/m) (整数止め (小数点以下切捨て))</p> <p>補正係数=K1×K3×K5=1.17×1.21×0.87=1.2317 (少数第5位四捨五入)</p> <p>設計単価=土木工事標準単価 (週休2日補正) ×補正係数=4,123×1.2317=5,078 (円/m)</p> <p style="text-align: right;">・土木工事標準単価が整数の場合、小数点以下切捨て</p>					

土木工事標準単価の基本的な積算方法（土木工事標準単価に小数点以下がある場合）
 ※赤字部は閲覧設計書に明示されません。

施工内訳表

頁0-0006

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0-0001号表

溶融式（手動）

実線 15cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 実線15cm 制約無 昼間	1,000.000	m	198.74	198,740	土木工事標準単価 200.1（円/m）
諸雑費	1	式		60	
*** 合計 ***	1,000	m		198,800	
*** 単位当り ***	1	m		198	整数止め（小数点以下切捨て）
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量15～18% 白 プライマー規格：アスファルト舗装用					規格・仕様（溶融式）：実線 15cm 塗布厚：塗布厚 1.5mm 舗装種別：排水性舗装に施工する場合 K1=1.05
施工区間：未供用区間 K=0.91 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費、労務費のみ（1日未満用）					夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ
<p>設計単価の算出方法</p> <p>週休2日補正=1.04（月単位） 週休2日補正単価=200.1×1.04=208（円/m）（整数止め（小数点以下切捨て））</p> <p>補正係数=K1×K2=1.05×0.91=0.9555（少数第5位四捨五入） 設計単価=土木工事標準単価（週休2日補正）×補正係数=208×0.9555=198.74（円/m）</p> <p style="text-align: right;">・土木工事標準単価に小数点以下がある場合、 少数第3位以下切捨て</p> <p>※補正係数を適用しない場合 週休2日補正あり 設計単価=208（円/m）（整数止め） 週休2日補正なし 設計単価=200.1（円/m）（土木工事標準単価をそのまま採用）</p>					